

わくや



希望あふれる未来へ
(幼保連携型認定こども園
こどもの丘開園式)

【3月会議】

町の考え<町政・病院運営方針>.....	2
議員が徹底審査<予算審査特別委員会>.....	3
町政をただす<一般質問>.....	7
輝く皆さんの声<キラキラVoice>.....	16

達成のために

3月
会議

令和5年涌谷町議会定例会3月会議は、3月2日(木)から10日(金)まで開催され、令和5年度当初予算9件、条例改正などの議案23件、議員発議3件、令和4年度補正予算9件、令和5年度一般会計補正予算の審議を行い、全て原案のとおり可決しました。

また、一般質問では6人の議員が登壇し、10項目について町政をただしました。

さらに、令和5年度予算の審議にあたっては、議員全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、予算の編成について議論が交わされました。

町長施政方針

「基本的な考え」

財政の早期健全化に向け、財政再建計画の確実な実行とともに、町長選挙が来月に実施予定であり、当初予算については、経常的な経費や義務的経費、継続事業に係る経費を中心とする、「骨格予算」として編成しました。

予算編成の根幹となる第五次涌谷町総合計画後期基本計画は、令和7年度までのまちづくりの指針となるものであり、誰が舵を取っても本質は揺るがないものと考えています。

なお、骨格予算に含まない政策的な事業については、選挙後において予算化していくものと考えています。

一般会計の主な事業

- 交流が豊かさ育む
まちづくり
農地整備事業
4億7505万円
- 健康長寿に向けた
まちづくり
重層的支援体制整備事業
8046万円
- 子どもの成長を支える
まちづくり
GIGAスクール事業
1258万円
- 安全で快適な環境の
まちづくり
道路新設改良事業
2億5028万円
- 協働による自立した
まちづくり
地域おこし協力隊事業
3955万円

施政方針・町民医療福祉センター基本方針

町民医療福祉センター基本方針

新たな病院事業管理者に前沢政次氏が就任

令和5年2月1日付けで、新たに前沢政次氏が病院事業管理者に就任しました。
27年ぶりの涌谷町での勤務になります。



病院事業管理者 前沢政次氏

「目標」

町民の皆さまと医療福祉センター職員との相互協力により、町民一人一人が「安らかに生まれ」「健やかに育ち」「朗らかに働き」「和やかに老いる」ことを通して、その人らしいかけがえのない人生を送ることを目指します。また健康格差の少ない共生社会を実現するため、人と人とのつながりを大切にしたい町づくりに努めます。

令和5年度重点施策

- 妊娠前から子育て期にある親子への支援をさらに進める。
- 町内外の医療機関との連携を密にし、診療の質を高め、病院経営の収支バランスを改善する。
- 多職種協働によりニーズに基づいた在宅医療福祉サービスの充実を図る。

財政再建計画の



大泉治委員長

令和5年度各会計の当初予算については、議員全員で構成する「予算審査特別委員会」を設置し、3月7日～9日の3日間で審査しました。

ここでは、主な質疑と答弁をお知らせします。

予算審査特別委員会

一般会計

総括質疑

令和5年度予算の内容は

久勉委員

問 令和5年度予算は、総額が昨年度より増えている。骨格予算とことだが、政策部分で先送りした事業と、その金額はいくらか。

答 また、過疎事業の令和7年度までの計画はどのようなになっているのか。

問 先送りした事業は、町長選挙終了後に精査して、その財源は、予備費と過疎対策事業債でソフト、ハード事業合わせて1億7千万円の予定である。

答 また、過疎事業は、「涌谷町過疎地域持続的発展計画」に基づき推進するもので、町長選挙終了後に責任を持って決定されるべきものと考えている。

歳入質疑

ゴルフ場への

適正な土地貸付料を

黒澤朗委員

問 令和5年度予算において、ゴルフ場の土地貸付料はいくらか。また、国、県の基準で算定した場合、それはいくらになるのか。

答 貸付料は、令和4年度と同額の650万円を計上している。

問 また、国、県の基準で算定すると、2772万7千円になる。

答 適正な算定根拠を基にした土地貸付料にするべきではないか。

問 国、県の基準に近づけられるよう交渉を行っていききたい。

地域振興公社からの

貸付金返済は

稲葉定委員

問 貸付金元利収入の中に、振興公社からの返済金額が計上されていないのはなぜか。返済責任の所在はどこにあるのか。

答 現在、地域振興公社に返済能力がないため、計上しなかった。これには、町にも責任がある。

補助金の予算計上を

久勉委員

問 「災害公営住宅家賃低廉化事業補助金」について、当初予算で計上がないのはなぜか。見込みの範囲で6月補正に計上するべきではないか。

答 10月1日を基準日として、入居状況、家賃などから補助金額が確定するため、当初予算には計上しなかった。6月補正で対応する。

歳出質疑

指定管理料の詳細は

稲葉定委員

問 地域振興公社への指定管理料が倍増しているが、これまでと何が違うのか。

答 天平の湯からの職員が増え、人件費が増額となった。令和6年度の30周年記念事業の準備などを行う。

黄金大使による

さらなるPRを

竹中弘光委員

問 黄金大使の安野希世乃氏による、さらなる町のPRはできないのか。

答 ふるさと納税返礼品で寄与していただいているほか、メディアでの宣伝などでPRしていただいている。今後も継続していきたいと思っている。

防犯灯LED化の

考えは

竹中弘光委員

問 防犯灯のLED化を計画的に進められないのか。

答 各地域からの要望も多く、財政当局と協議の上、対応していきたい。

交通安全対策経費の

補助金、協力金の精査は

杉浦謙一委員

問 交通安全対策経費で、「交通安全協会 涌谷・笹岳支部補助金」が計上されているが、各支部から決算書は提出されているのか。

答 また、自治会からの協力金は適正か。

答 決算書は各支部から提出されている。

また、補助金、協力金については、各支部と協議していく。

天平の湯の改修内容は

鈴木英雅委員

問 天平の湯で、ひのき風呂を改修する予定であるが、他にも改修が必要な箇所はないのか。

答 今後の確認により、緊急性を勘案した上で、改修が必要な箇所があれば、補正予算で対応する。

令和5年度予算

障害福祉の充実を

佐々木みさ子委員

問 障害福祉の充実のため、地域移行に向けて、経済的に生活を支えられるよう相談支援を強化すべきではないか。

答 前向きに検討していく。

移住定住推進

事業の考えは

鈴木英雅委員

問 移住定住を推進していくためには、検証などが必要ではないか。

答 当町に移住された方への聴き取りは、これから検討していきたいと思う。

放射能汚染廃棄物対策事業計画の内容は

杉浦謙一委員

問 「放射能汚染廃棄物対策経費」について、焼却・すき込み処分はどの程度の期間がかかるのか。また、加美郡の汚染稲わらを引き受けた場合、期間が長くなるのではないか。

答 令和8年度まで、1市2町（大崎市、美里町、涌谷町）分の処分を確実に進めていく。加美町、色麻町分の処分については、新たな協議、住民の合意が必要だと考えている。



わくや天平の湯



積極的な誘致活動とは
久勉委員

問 施政方針に「県内外の企業訪問など積極的な誘致活動」とある。経費のうち旅費は、昨年比で4千円多いが、訪問先は想定しているのか。

答 企業立地セミナーにおいて、当町に興味を持っていただいた企業を訪問する。



必要経費に応じた

予算計上を
佐々木みさ子委員

問 婦人防火交通安全安全クラブの必要経費に、さらに増額するべきではないのか。

答 今後、財政担当課など検討する。

国民健康保険 病院事業会計

質疑

委託費増額の要因は

黒澤朗委員

問 新たなセンター長を迎えて、さまざまな医療収支改善に向けた努力は見られるが、委託費の増額要因は何か。

答 予算計上に当たり、専門家の指導を受け、地域包括ケア病床の稼働率アップなどに向けて、増額となっている。

令和5年度 予算討論



稲葉定委員

貸付金の計上なしや指定管理料増額は町民を愚弄(ごろう)している。財政再建を言っているが、他方で湯水のごとく

一企業にメリットを与える。債務超過の地域振興公社への特別の計らいはこの際やめて、解散させる方策をとるべきであり、このような予算案を提出した執行部も大きな反省が必要である。他市町村では、このような場合、予算の組み替え動議や削除要請が出る。

また、放射能汚染廃棄物については、焼却をせず、低線量であっても被ばくしない方法をとるべきである。

以上のような理由からこの予算案に反対する。



久勉議員

骨格予算と言いつつ、これほど理念を明確にした予算編成に賛意を表す。一般会計ではなく、国民健康保険・介護保険・病院・老人保健施設・訪問看護ステーション、それぞれの底辺に流れる重層的支援体制が明確にされ、センターオープン当時の理念に立ち戻った

と思う。特に、これまで専門職の保健師、社会福祉士、歯科衛生士、栄養士の方々が支えてきたが、残念なのは、理念を持った医師がいなかったことである。

今後は、前沢医師という在宅ケアを実践できる方を迎えたため、それぞれの分野の方々のモチベーションが上がり、町民に対するサービスの向上につながると思われる。



竹中弘光議員

財政再建計画における最終年度にコロナ禍および社会情勢による光熱費などが増加傾向にある中、町長選挙を控えての骨格予算とはいえず、財政規律を維持し、財政調整基金を取り崩すことなく、予算編成を行っている。一部、地域振興公社に対する指定管理料の予算計上の仕方など疑問を呈する部分もあるが、これまでの町の対応を反省しており、今後の対応を注視することとし、賛成討論とする。

令和5年度予算

3月会議採決状況 ○…賛成 ×…反対 議長(後藤洋一)は可否同数にならない限り採決に加わりません。

件名	黒澤朗	涌澤義和	竹中弘光	佐々木みさ子	稲葉定	伊藤雅一	久勉	杉浦謙一	大泉治	鈴木英雅	後藤洋一	採決結果 (賛成:反対)
令和5年度涌谷町一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	—	可決(8:2)

〈一般会計補正予算(第10号)の主な内容〉

○これまでの予算額に2億219万円を増額(歳出)

・基金管理経費への積立などの総務費	2億4752万円
・社会福祉事務経費などの民生費	906万円
・農地整備事業経費などの農林水産業費	1947万円
・その他経費	△7386万円

令和4年度 一般会計 補正予算

歳入質疑

**町有地
売却価格の根拠は**

問 土地売却収入のうち共生の森へ1500万円で売却しているが、価格はどのように決めたのか。

答 また、財政再建計画で土地貸付料の見直しについても記載されており、併せて不動産鑑定士などに依頼し、見直すべきではないか。

答 土地の売却価格は、相手方の財務状況などを勘案し、決定した。また、価格決定に当たり、費用などを考えると、これまでどおり、固定資産税評価額を基にした各団体との交渉を考えている。



放射能汚染廃棄物に係る予算減額の理由は

問 歳入の「放射性物質汚染廃棄物処理事業費補助金」と、歳出の「放射能汚染廃棄物対策経費」の減額は関連があるのか。

答 汚染牧草すき込み処分の面積が、当初6畝を見込んでいたが、4畝になったことに伴い、経費の2分の1である補助金も減額となる。



青々とした水田

**新規就農者に対する
支援の考えは**

問 「新規就農者経営発展支援事業交付金」の減額について、対象者がいかなかったのか。また、国県事業はハードルが高いため、町単独の助成事業は考えられないのか。

答 既に相談があるが、令和5年度から就農予定である。また、町としては、相談が多い親元就農など、経営に関して間接的な支援を考えている。

病院・老人 保健施設事業 会計補正予算

質疑

問 病院、老人保健施設事業会計において、

光熱水費、燃料費の高騰が経営を圧迫している。これらの施設の収入は当該患者の負担となるが、診療報酬や介護報酬で定められた金額でしか徴収できず、公的機関に対する国の補助もない。一般会計で負担し、特別交付税の申請をしてはどうか。

答 国に対して、公的機関にも何らかの手当を訴えていく必要があると思っている。

3月会議では、3月2日、3日に一般質問が行われ、6人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が600字以内で要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページURL
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。

町政をただす

佐々木 みさ子 議員(8ページ)

- ① 少子化対策について
- ② 城山付近の環境整備について

竹中 弘光 議員(9ページ)

- ① これからの涌谷町をどうしたいか

伊藤 雅一 議員(10ページ)

- ① 病院事業の経営対策について

黒澤 朗 議員(11ページ)

- ① 今後の町内公共施設等の管理計画について

杉浦 謙一 議員(12ページ)

- ① 子育て支援について、今後の実施の考えは
- ② 財政再建計画における効果は何か

涌澤 義和 議員(13ページ)

- ① 前町長の町政継承の公約達成率について
- ② 財政再建・病院改革を今後どのように進めるのか
- ③ 大貫鉾山の金脈探査について



問 少子化対策の考えは

答 切れ目ない子育て支援策を継続

問 少子化対策に対して、町はどのように考えているのか。

町長 深刻な影響があると懸念し、危機感を抱いている。若者が安定して働く場の確保、安心して結婚、出産して、子育てができる環境をつくるのが、少子化の流れを食い止めることにつながると思う。

問 各種支援策に対して、検証や点検は行われているのか。

子育て支援室主幹

子ども・子育て会議や乳幼児健診時のアンケートにより、サービスに対する充足度の審査などを行っている。

問 「こどもまんなか社会」の実現に向けて、どのような取り組みを行うのか。

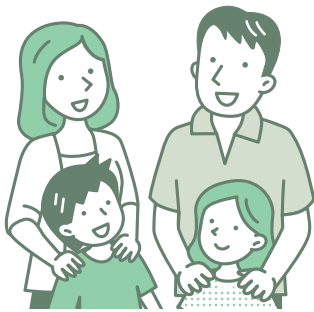
町長 全庁挙げて、これまでの支援策を継続し、発展させていく。



楽しいひととき

問 住む地域によって格差が生じないように、学校給食の無償化の考えはないのか。

町長 既存事業を分析し、より有効な施策がないか検討する。



涌谷大橋の歩道



堤防白壁

問 城山付近の環境整備の考えは

答 国、県に働きかける

問 涌谷大橋歩道の色落ちやさびの補修は考えていないのか。

町長 時期の明示はないが、今後、県による補修が計画されている。

問 堤防白壁の黄ばみや破損の補修をすべきではないか。

町長 管轄する国交省北上川河川事務所に連絡する。



問 これからの涌谷町をどうしたいか

答 明るく活力ある町を取り戻したい

問 財政調整基金残高は標準財政規模の20%を確保している。非常事態宣言の解除はできないのか。

町長 財政再建計画による令和3年度実績は、3億8千万円の効果を挙げているが、社会情勢の変化を勘案すると楽観視できない。

問 職員個人の資質に任せきりで、目標を達成するという意識が足りないのではないか。

町長 職員数も減少し、個々の業務量が増加している。一人一人のスキルアップや業務の見直し、実績を挙げている職員をしっかりと評価していく。

問 出生数が減少している。小学校と幼稚園の統合の準備を考えるといかがか。

町長 検討しなければならぬと考えている。

問 涌谷駅および駅前広場の活性化として、レンタサイクル導入の考えはあるか。

副町長 財政非常事態宣言の解除後に検討していきたい。

問 公民館前の県道の早期改修が必要と考えるがどうか。

町長 議会と一緒に、県へ要望活動をしていきたい。



涌谷駅前



問 病院事業の経営対策は

答 病床機能の見直しと 病床数の削減を行っていく

問 病院事業の経営対策について、涌谷町国保病院は16億円の累積赤字を抱えており、関係者の方々が頭を抱え、経営対策を考えていることと思うが、このような状態を長く放置している状態では経営にならないため、早い機会に整理をして、本来の事業状態に戻せるよう、この負担額の軽減策を考えてはどうか。

町長 病院事業の累積赤字の16億円については、常々心配をいただいているが、先の12月会議において、回答したとおり、この累積赤字を解消していくためには、収益を増やし、費用を減らすなどの経営の健全化を図っていくことが一番大事なことである。その手法の一つとして、令和5年度からは病床機能の見直しと病床数の削減を行っていく。前沢センタ―長を中心に病院スタッフと町が一丸となつて、経営の健全化に取り組んでいきたいと考えているため、支援いただきたい。

また、この16億円は、負債

が残っているわけではなく、帳簿上の累積赤字ということである。私が目指すのは医療収支を上げながら、町の繰り出しの在り方も検討して、約1億円の減価償却を内部留保という形で、現金が残れば資金にも運用でき、資金ショートもしないというイメージであり、今後内部留保に努め、経営改善をするべきと考えている。

問 行政は一般企業と違い、減価償却は必要ないが、減価償却もしており、それは内部留保資金と同じように財産がない分蓄えられているということか。

町長 そのようになればよいということであり、本来は経常収支というものがあって、国の金と町の繰り出しを合わせて出し、医療収支と合わせて収入に対する支出の比率が1対1になれば、減価償却の分は現金として残る。

一般質問

これまででは、その分まで使っていたため、手元に現金がないという状況になつていたが、経営上よくないため、少しずつ改善していく。



涌谷町国民健康保険病院



問 公共施設は、このままでよいのか

答 営繕課の設置を検討する

問 「涌谷町公共施設等総合管理計画」において、計画の変更はあるのか、このままなのか。

町長 多くの公共施設が、老朽化による改修・更新時期を迎えており、令和3年度に施設の個別計画の策定など、内容を見直し、変更を行っている。

今後は、現計画の推進により、公共施設の長寿命化を進めていく。

問 現在の予想以上の人口減少に伴って、将来の人口を見込んだ計画に変更するべきではないか。

町長 今後の人口減少を見極めなければならぬが、施設の老朽化が進み、危険な状態にあるものは、早めに決断したい。

問 前向きな事業として、例えば、公民館周辺に産直施設などを兼

ね備えたスポーツ振興エリア、天平の湯周辺にパークゴルフの公認コースを造り、健康増進エリアなどの新設といった考えはあるのか。

町長 現在は、「守り」の予算配分であるが、今後は、「攻め」の予算も同時進行で検討したい。

問 現在、各課において、施設の管理がされているが、不十分であると思う。そこで、有資格者による営繕課を設置するべきではないか。

副町長 各課を横断して管理することは理想である。技術職が採用しにくい現状にあるが、考えたい。

問 予想以上の少子化に伴い、幼稚園や小学校の施設管理の見直しは立っているのか。

教育長職務代理

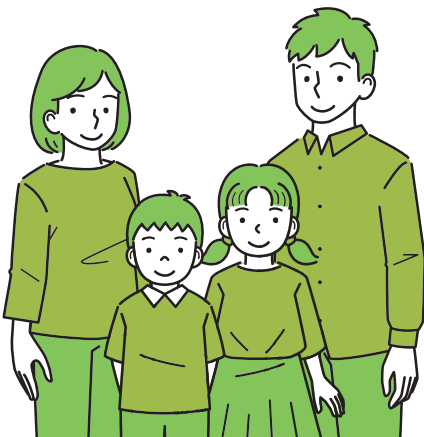
令和5年2月末現在の今年度出生数は38名で、国の半分にも満たない出生率である。この状況が続くことを考えると、町立幼稚園4園は過剰であり、早急に適正配置の検討が必要である。今後、町議会、地域に相談しながら、よりよい教育環境の整備に努めていきたい。

問 町内小学校3校について、適正規模・適正配置に準じて、統合も検討するべきではないか。

教育長職務代理 今後、町民の皆さんの意見や考えを聴きながら、方向性を決めるべきだと考えている。

問 当町は、今後の人口に合った町の魅力をつくり出すチャンスの時期にきている。幼稚園、小学校の新設統合について、早期に検討委員会を設置し、協議するべきではないか。

町長 現状を把握すること、人口増加策を講じることで、魅力ある町にしていきたい。





問 子育て支援策は継続していくのか

答 今後も継続していきたい

問 子どもの医療費について、窓口負担は平成29年度から18歳まで無料となり、所得制限を撤廃しているが、今後も継続するのか。

町長 重要な子育て支援策の一つと捉えているため、今後も継続していく。

問 未就学児に係る国税の均等割の全額減免について、県内においては実施している自治体は数少ないが、今後も継続するのか。

町長 今後としては、子ども・子育て支援の拡充策として、継続していくべきものと考えている。

問 町は児童生徒1人当たり1万円の学校給食費補助を行っている。学校給食費の無償化に向けての考えはあるのか。

町長 現在、財政再建計画を推進中であることから、財源確保や完全無償化・一部無償化などの方策も含め、協議を行いながら検討していく。



おもちゃであそぼ！

一般質問

問

財政再建計画後の 予算編成は

答

財政規律を守り、 運営していく

問 財政再建計画における子ども医療費助成事業見直しの項目の中で、「一部負担(ワンコインなど)の導入を検討する」とあるが、どういったことか。

問 財政再建計画の期間は令和5年度で終了となるが、予算編成は慎重に考えているのか。

企画財政課長 当初計画は、無償化から一部負担(ワンコインなど)の導入を考えていた。

町長 公共施設の老朽化により、今後、多額の維持更新費が必要になると見込まれることもあり、財政規律を守り、予算編成や財政運営を行っていくことが重要と考えている。

子育て支援室主幹 現在のところ、一部負担(ワンコインなど)の導入の予定はない。





問 公約の達成状況は

答 かなりの達成状況であると自負している

問 公約の達成状況はどのようになっているのか。

町長 財政再建・国保病院の運営改善は特に力を入れ、財政再建計画は令和3年度決算において、計画値135.3%となつてきている。また、病院事業は前沢センター長着任の他、医師の確保など、多くの見通しがあるなど、多くの医療スタッフも目標に向けてのやる気が整つてきているため、経営改善に向けて大きく前進したと考えている。

問 町財政再建を考える会を立ち上げ、15名の委員の方は、それぞれ町政に意見を述べている。町長が自負する計画値を出したのだから、町長の言葉で委員にも報告するべきではないか。

町長 改めて、委員の皆さんに報告させていたただきたいと思っている。

問 6回目の有識者会議の日はどのように決められたのか。また、傍聴者は何名であったか。

総務課長 各有識者の都合がよい日時を設定し、議員含め12名が傍聴した。

問 会場が2階だったが、高齢者、介助が必要な方も含め、多くの町民に傍聴していただくための対策を講じるべきではなかったか。

町長 できる範囲で対応しなればならないと思っている。

問 財政再建・病院改革の今後は

答 安定した町政・病院運営を目指す

問 財政再建・病院改革を今後どのように進めるのか。

町長 財政再建においては、財源の確保・経費縮減の継続により、安定した町政運営を基本とする。

センター長 病院改革は、昨年9月に三つの基本方針を策定している。一 これまで町民医療福祉センターが進めてきた地域包括ケアシステムを継続推進し、町民から信頼される病院を目指す。二 持続的な医療供給体制の確保のため、基幹病院や地域の医療機関と連携しながら、慢性期、回復期の機能を担う。三 持続的な病院経営のため、適正な病床規模とする。



これも質問しました

問 大貫鉱山の金脈探査について

答 関係課で情報共有をしている

議員発議

議案第3号

学校給食費の無償化を求める意見書の提出について

賛成全員で可決

意見書内容(要約)

学校給食費無償化は、児童・生徒に優れた栄養バランスの食事や残食を減らす意識向上などが、文部科学省による学校給食費の無償化等の実施状況及び完全給食の実施状況の調査結果で成果として挙げられ、前向きな影響が示されている。

また、新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻の影響による子育て世帯への経済的負担を軽減する必要は急務である。よって、学校教育の一環として給食の充実と子育て世帯への経済的負担軽減を実現するため、国の財政負担による学校給食費無償化の実施を求める。

皆さんからの

請願・陳情

審査の結果、全て配布となりました。

令和4年陳情第8号

日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情

陳情者

コソドラ代表

与那城 千恵美

令和4年陳情第9号

入間田宣夫氏の涌谷町名誉町民推戴を求める要望書

陳情者

伊藤源治

令和5年陳情第1号

電気料金等高騰などに対する土地改良区への支援要請について

陳情者

北部支部関係
土地改良区

涌谷町土地改良区

理事長 小野寺衛

ほか3名

令和5年陳情第2号

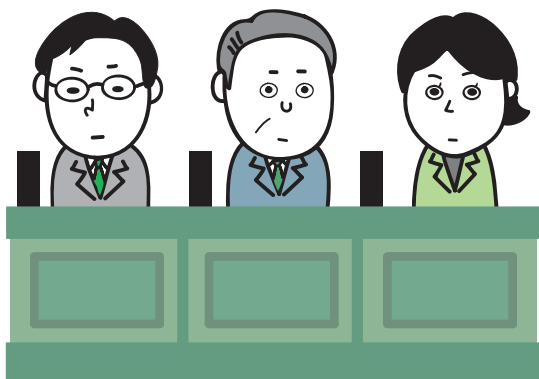
庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情

陳情者

宮城県民の
暮らしと安全を
守る会

代表

菊池軌夫



議員発議・請願陳情・表彰

杉浦謙一議員が自治功労者として表彰されました

令和5年2月に、杉浦謙一議員が、町村議会議員として15年以上在職し、地方自治の振興発展に尽力されたとして、全国町村議会議長会、宮城県町村議会議長会および涌谷町議会から表彰されました。



杉浦議員コメント

思い返せば、38歳で初当選した頃は、議会のことよく分からずにいましたが、先輩議員達の御配慮もあってここまですることができました。3月会議では連続61回目の一般質問となりました。機会を与えていただきました同僚議員や職員の皆さんに感謝申し上げます。これからも子育て支援や高齢者福祉についても力を尽くしていきたいと思っております。



杉浦 謙一 議員

1月30日開催
**1月
第2回
会議**

1月第2回会議は、議案3件（条例、補正予算案）を原案のとおり可決しました。

質疑

地域振興公社に対する
対応の考えは

問 地域振興公社における防災事故に係る損害賠償金について、本来地域振興公社で支払うべきものを、町が肩代わりするのは、大きな問題ではないか。

答 地域振興公社は、町の責任で設置しているため、問題はない。

問 町は地域振興公社を見放したと捉えていたが、会社として残したまま支援をしていくとなると、道理が通らないのではないか。

答 財政支援の在り方については、令和5年度中にはつきりさせていきたい。

問 指定管理者である地域振興公社は、貸付金1750万円の返済能力がないため、解散するべきではないか。

答 既に指定管理者として、5年間の指定をしているため、経営体制などを整えていただきたいと思っている。



問 指定管理者として、地域振興公社が経営を継続するのであれば、それなりに覚悟を持つべきではないか。

答 十分指導していきたいと思う。

大谷地線における
工事の進捗率は

問 道路新設改良事業において、大谷地線の工事がかなり進んでいるようだが、進捗率はどのくらいか。

答 来年度に165坪の舗装のみを残す予定である。今年度末の整備率としては、58%を予定している。

討論

町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

反対
大泉 治 委員

涌谷町国保病院の初代センター長である前沢医師が復帰することに伴う給与減額の条例改正案である。重責を考えた時、本人の強い希望であったとしても、決して多くはない給与を大幅減額することなど考えられない。

まして病院改変を行う初年度、センター長として先頭に立ち、安定した経営を確立していただくことが最優先であり、病院スタッフの士気にも関わるのではないかと考える。町は、どんなに強い申し出があったとしても、断固断るべきではなかったのかと思う。

前沢医師を中心に、病院改変を成功に導けるよう努力していただければ十分だと考える。

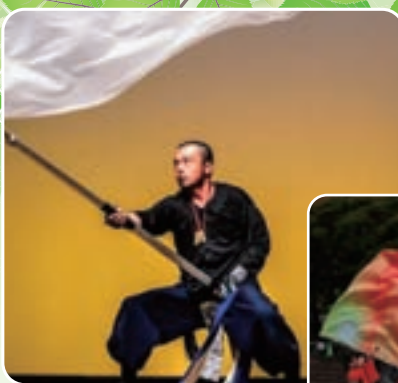
涌谷町を、病院を、町民を思う強い気持ちだけいただき、感謝申し上げながら反対討論とする。

1月第2回会議採決状況 ○…賛成 ×…反対 議長(後藤洋一)は可否同数にならない限り採決に加わりません。

件名	黒澤朗	涌澤義和	竹中弘光	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉定	伊藤雅一	久勉	杉浦謙一	大泉治	鈴木英雅	後藤洋一	採決結果 (賛成:反対)
町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	○	×	○	○	×	×	○	○	○	×	○	一	可決 (7:4)
令和4年度涌谷町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	一	可決 (10:1)

議会に皆さんの
ご意見をお寄せください

キラキラ Vol.24 Voice



佐々木 敏さん(日向区)



Q あなたのことを教えてください。

A 涌谷町で活動中の「祭・WAKUYOSA舞桜」というよさこいチームで旗士をしています。

Q 涌谷町をどういう町にしたいですか。

A 涌谷町で活動している団体や町民が、新しいイベントやお祭りを開催しやすくするよ
うな環境を町でつくってほしいです。

Q 涌谷町へのあなたの思いをお聞かせください。

A コロナで中止になっていたお祭りが開催されることになり、微力ではありますが、涌谷町
を元気にするための一助となれたらうれしいです。

議会から 踊りと旗が見事に融合された演技を、感動しながら拝見しています。今後も、ますます磨
かれた演技の披露を楽しみにしています。コロナが終息して、さまざまなイベントが開催
されることにより、町民の皆さんが明るく過ごされるよう願ってやみません。議会にもご意見をお聴
かせください。

議事を
傍聴しませんか

次回の定例会議は
6月14日から

開催予定です

詳しい日程と一般
質問の内容は、後日
ホームページでお知
らせします。詳しく
は、議会事務局にお
問い合わせください。
☎43・2127

涌谷町議会の本会議など
をパソコンやスマート
フォンで見ることができ
ます。

当議会では、議会の内容を
動画配信サイト「You
Tube」で生配信してい
ます。

また、各議員の一般質問
の内容も動画配信してい
ますので、左
下のQRコー
ドからご覧
ください。



編集するまん
だより



4月は、新年度スタートで
す。新入園児・新入生、新社会
人の皆さん、おめでとうござ
います。

涌谷町議会も、町民の皆さ
んと一丸となって、財政再建
の課題解決のために執行部と
共に努力していきたいと考え
ています。

そうすれば、最後は必ずよ
い成果が出ると信じています。
(涌澤義和)



- 編集 広報広聴常任委員会
広報分科会
- 分科会長 稲葉 定
副分科会長 黒澤 朗
委員 佐々木みさ子
委員 竹中 弘光
委員 涌澤 義和